

金融 EDI サポート
操作マニュアル

トラブルシューティング

1.2 版

はじめに	2
1.1 よくある問い合わせと基本的な対処方法	3
1.1.1 システム環境に関する問い合わせ	3
1.1.2 機能に関する問い合わせ	9
2.1 エラーメッセージと基本的な対処方法	11
2.1.1 画面入力エラー	11
2.1.2 ファイル読込時エラー	13
2.1.3 利用金融機関エラー	14
2.1.4 ライセンス入力エラー	15
2.1.5 業務チェックエラー	16
2.1.6 口座管理エラー	17
2.1.7 CSV フォーマット設定エラー	17
2.1.8 システムエラー	18
2.1.9 その他エラー	19
3.1 本ソフトの操作及び不明点等について	20
3.2 その他振込業務や全銀 EDI システムについて	20

はじめに

本書では、金融 EDI サポート（以下、本ソフト）のよくある問い合わせと、エラーメッセージの出力時の対処方法を例示します。

本書を確認の上、問題が解消しない場合は、必要に応じて各問い合わせ先にご確認ください。

1 よくある問い合わせについて

本ソフトの利用時のよくある問い合わせについて、以下に対処方法を例示します。

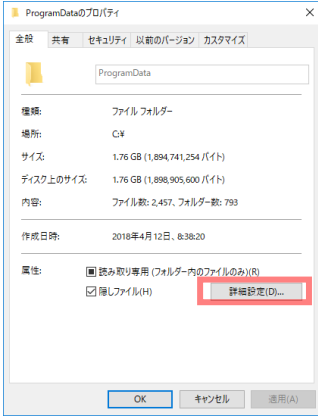
1.1 よくある問い合わせと基本的な対処方法

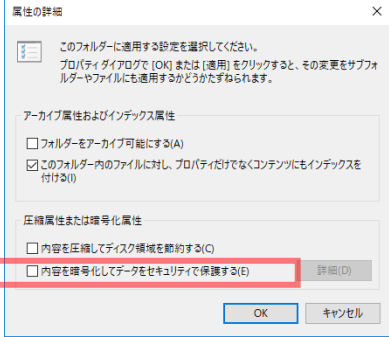
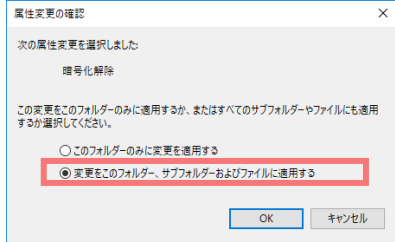
1.1.1 システム環境に関する問い合わせ

No	問い合わせ内容	対処方法
1	<p>.NET Framework3.5 SP1 をアンインストール／無効化したため、ソフトが正常に起動しない。</p> <p>.NET Framework3.5 SP1 をアンインストール／無効化したため、ソフトが正常にインストールできない。</p>	<p>本ソフトの動作に必要であるため、以下のいずれかの方法で.NET Framework3.5 SP1 を有効化してください。</p> <p>以下の手順を実施してください。</p> <ol style="list-style-type: none">1.コントロールパネルを表示2.[プログラム]を選択 (表示方法はカテゴリ)3.[プログラムと機能]>[Windows の機能の有効化または無効化]を選択4.「.NET Framework3.5 (.NET 2.0 および 3.0 を含む)」の項目にチェックを入れ、有効化してください。5.本ソフトを使用している PC をシャットダウン・再起動してください。
2	<p>ソフトが正常に起動・終了しない。</p>	<p>本ソフトのインストールに失敗しているか、インストール後にソフトの起動に必要なフォルダやプログラムが移動・削除された可能性があります。</p> <p>以下のいずれかの対処を実施してください。</p> <ul style="list-style-type: none">・本ソフトを使用している PC をシャットダウン・再起動の上、再度操作を実施してください。・本ソフトをアンインストール・再インストールの上、再度操作を実施してください。
3	<p>画面や帳票に出力される日付・時刻が正しくない。</p>	<p>本ソフトで出力される日時は、起動している PC のシステム日時を利用しています。</p> <p>必要に応じて PC のシステム日時を修正してください。</p>

No	問い合わせ内容	対処方法
4	出力した総合振込データ確認表、入出金取引明細確認表、振込入金通知確認表が開けない。	<p>◇確認表は、いずれも「Excel ブック (.xlsx) 形式」で出力されます。</p> <p>Microsoft Excel (2013 以降のバージョン) がインストールされていることを確認してください。</p> <p>◇Windows 環境にて、指定することができるファイルパスの最大長は 256 文字ですが、Microsoft Excel で指定することができるファイルパスの最大長は 218 文字です。システム設定画面で設定されているファイル出力先のファイルパスが長いと、作成されたファイルが 218 文字に収まらない場合があります。</p> <p>以下のいずれかの対処を実施してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・システム設定画面でファイルパスが短くなるように「ファイル出力先」を変更して、再度ファイルを出力してください。 ・ファイルパスが短くなる位置に出力したファイルを移動して開いてください。 <p>⇒基本操作編「2.11 システム設定画面」参照</p>
5	出力した金融 EDI 情報 CSV ファイル、入出金取引明細 CSV ファイル、振込入金通知 CSV ファイルが開けない。	<p>Windows 環境にて、指定することができるファイルパスの最大長は 256 文字ですが、Microsoft Excel で指定することができるファイルパスの最大長は 218 文字です。システム設定画面で設定されているファイル出力先のファイルパスが長いと、作成されたファイルが 218 文字に収まらない場合があります。</p> <p>以下のいずれかの対処を実施してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・システム設定画面でファイルパスが短くなるように「ファイル出力先」を変更して、再度ファイルを出力してください。 ・ファイルパスが短くなる位置に出力したファイルを移動して開いてください。 <p>⇒基本操作編「2.11 システム設定画面」参照</p>
6	コントロールパネル>[プログラムのアンインストール]からのアンインストール時に、「Error reading setup initialization file」メッセージが表示され、アンインストールできない。	<p>[プログラムのアンインストール]からのアンインストール時に必要な情報が正常に取得できません。</p> <p>インストール時に実行した本ソフトのインストーラを再度実行してアンインストールしてください。</p>

No	問い合わせ内容	対処方法
7	Windows 10、11 で日本語項目の入力モードが自動的に切り替わらない。	Windows 10、11 環境にて、日本語項目の入力モード（ひらがな、半角）を自動的に切り替えたい場合は、以下の手順を実施してください。 1.設定を表示 2.[時刻と言語]>[言語]を選択 3.[スペルチェック、入力、およびキーボードの設定]を選択 4.[キーボードの詳細設定]を選択 5.「アプリウインドウごとに異なる入力方式を設定する」にチェックする

No	問い合わせ内容	対処方法
8	<p>デスクトップ、スタートメニューに無効なショートカットが作成される。</p>	<p>特定のフォルダが暗号化設定されている状態でインストールを行うと左記事象が発生します。</p> <p>以下の順に対処を実施してください。</p> <p>(本操作は、暗号化を解除する権限をもつユーザで実施してください。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. デスクトップにある本ソフトのショートカットを削除してください。 2. 以下のフォルダを削除してください。 C:\ProgramData\Microsoft\Windows\Start Menu\Programs\金融 EDI サポート (ローカルディスクが C ドライブの例です。) 3. 本ソフトをアンインストールしてください。 4. 以下のフォルダ配下の暗号化設定 (※) を解除してください。 C:\Users\Public C:\ProgramData (ローカルディスクが C ドライブの例です。) 5. 本ソフトを再インストールしてください。 <p>※暗号化設定の解除方法について</p> <p>(図については Windows10 のものとなります。OS により表示内容が異なる場合がありますが、操作方法に差異はありません。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. エクスプローラにて、暗号化を解除するフォルダの場所を参照してください。 2. フォルダの右クリックメニュー[プロパティ]>[全般]>[詳細設定]を押下してください。 

No	問い合わせ内容	対処方法
8 (続き)		<p>3. 「内容を暗号化してデータをセキュリティで保護する」のチェックを外し、[OK]を押下してください。2.の画面に戻るので、[OK]を押下してください。</p>  <p>4.属性変更の確認ダイアログが表示されるので、「このフォルダ、およびサブフォルダとファイルに変更を適用する」を選択して、[OK]を押下してください。</p> 

No	問い合わせ内容	対処方法
9	画面項目に必要な桁数の入力ができない。	<p>OS のディスプレイ設定 (DPI 設定) で 100% (96 DPI) より大きい値を指定している場合は、正常に表示できない場合があります。</p> <p>以下の順に対処を実施し、設定を変更してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. デスクトップの右クリックメニュー[ディスプレイ設定]を選択 2. [ディスプレイ]の中にある「テキスト、アプリ、その他の項目のサイズを変更する」のスライダーを移動し、設定を「100%」に変更 3. PC を再起動する
10	<p>インストール時に、「エラー 2203。データベース : ※1。データベースファイルが開けません。システムエラー ※2」メッセージが表示され、インストールできない。</p> <p>※1 ファイルパスが表示されます。 ※2 エラー番号が表示されます。</p>	<p>インストーラが使用するシステム上の何らかのリソースが共有違反を起こしています。</p> <p>本ソフトを使用している PC をシャットダウン・再起動の上、再度インストールを実施してください。</p> <p>解決しない場合は、共有違反が疑われるセキュリティソフト等を停止し、再度インストールを実施してください</p>

1.1.2 機能に関する問い合わせ

No	問い合わせ内容	対処方法
1	<p>・画面で入力する口座種別に「9：別段」が選択できない。</p> <p>・読込んだファイルに設定した口座種別の「9：別段」が画面に表示されない。</p> <p><対象画面> 総合振込データ作成画面、総合振込データ作成詳細画面、振込先口座管理画面、振込先口座選択画面、社内口座管理画面、社内口座選択画面</p>	<p>システム設定画面で「口座種別区分」を「別段を使用する」に変更します。</p> <p>⇒基本操作編「2.11 システム設定画面」参照</p>
2	<p>振込データ作成にて「ファイルサイズが上限（100MB）を超えています。」というエラーが発生する場合があります。</p>	<p>全銀 EDI システムにおいて受入可能な総合振込データのファイルサイズに 100MB の上限が設けられており、本ソフトもその制約に準じたチェックを行っています。</p> <p>なお、本ソフトや全銀 EDI システムで使用する XML ファイルの特性上、タグ構造を記述するために実際に入力する値と比べて生成されるファイルのサイズが大きくなる傾向があります。</p> <p>本ソフトの画面上は数件しか入力してなくても文字数が多くなると上限に到達しやすくなっています。</p> <p>エラーになった場合は登録する文字数を減らす、総合振込データ作成を複数回に分けて実施する、などご対応ください。</p>
3	<p>大量データの読込や出力時に時間がかかる場合があります。</p>	<p>本ソフトで取り扱うデータについては、以下の通りレコード件数上限値を設けておりますが、ご利用環境によっては処理時間が増大する可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合振込データ … 振込情報 5,000 件 ・入出金取引明細 … 取引情報 2,000 件 ・振込入金通知 … 取引情報 2,000 件
4	<p>入出金取引明細確認画面で作成対象として「入出金取引明細（普通預金・当座預金・貯蓄預金）」の一つしか選択肢がない。</p>	<p>本ソフトでは、預金種別が「普通預金、当座預金、貯蓄預金」の入出金取引明細ファイルを読込可能な対象としています。預金種別が「通知預金、定期預金、積立定期預金」である入出金取引明細ファイルは対象外となります。</p>

No	問い合わせ内容	対処方法
5	[入出金取引明細ファイル確認表作成処理]、[振込入金通知ファイル確認表作成処理]の各処理で固定長ファイルを出力する時に、「固定長ファイルにおいて、桁数が規定値を超えている項目は切り捨てて表示しています。」というメッセージが表示される。	[入出金取引明細ファイル確認表作成処理]、[振込入金通知ファイル確認表作成処理]の各処理で出力する固定長ファイルは全銀協形式に準拠した固定長フォーマットです。入力ファイルである XML ファイルと固定長ファイルの間では相当する項目同士の文字数が一致しない項目が存在し、固定長として定められた文字数に収まらない場合に超過分の文字の切り捨てが発生します。(切り捨てが発生した場合は、処理終了時にメッセージが表示されます。)切り捨てが発生した固定長ファイルを別システムへの連携等で使用される場合は、出力結果をご確認いただき適宜修正してください。
6	総合振込データ作成画面から CSV ファイル読込を実行したが、振込日が正しく読み込めずパソコンの日付が表示される。	総合振込データの任意フォーマットの CSV ファイルにおける「振込日」は、「YYYY/MM/DD」、「YYYYMMDD」、「YYYY-MM-DD」のいずれかの形式で設定する必要があります。それ以外の形式では読込めないため、パソコンのシステム日付を設定します。
7	総合振込データ作成画面の振込日の表示がおかしい	「日付 (短い形式)」を「yyyy/MM/dd」に設定してください。 1.コントロールパネルを表示 2.[時計と地域]>[日付、時刻、または数値の形式の変更]を選択 (表示方法はカテゴリ) 3.「日付 (短い形式)」を「yyyy/MM/dd」に設定する
8	入出金取引明細と振込入金通知の XML ファイルを読込もうとしたが、18 桁の金額が正しく出力されない	本ソフトでは、金額項目については 15 桁以下の整数のみ取扱可能となっています。(Excel の仕様が数値の有効桁数が 15 桁となっているため。)ただし、出力する固定長ファイルには全銀フォーマットの定義に合わせた桁数で切り捨て処理を実施するため、金額に差分が生じる場合があります。全銀フォーマットで定義された桁数以下の金額であれば問題ありません。

2 エラーメッセージについて

本ソフトの利用中に出力されるエラーメッセージと対処方法を例示します。

2.1 エラーメッセージと基本的な対処方法

2.1.1 画面入力エラー

No	エラーメッセージ	対処方法																									
1	入力が誤りがあります。	<p>画面で入力した情報が誤っています。</p> <p>画面に表示されているエラーマークにマウスカーソルをかざすとエラーの詳細が表示されるので、確認の上、入力情報を修正してください。</p> <p>チェック内容とエラー詳細の一覧を以下に示します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>チェック内容</th> <th>エラー詳細</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">必須</td> <td>"{※1}" は入力必須項目です。</td> </tr> <tr> <td>金融 EDI 情報を出力するには金融 EDI 情報の明細を 1 レコード以上入力してください。</td> </tr> <tr> <td>顧客コード (1 または 2) と金融 EDI 情報はどちらか一方を入力してください。</td> </tr> <tr> <td>項目番号が入力されていません。</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">形式</td> <td>"{※1}" には半角文字を入力してください。</td> </tr> <tr> <td>"{※1}" には半角英数字を入力してください。</td> </tr> <tr> <td>"{※1}" には数字を入力してください。</td> </tr> <tr> <td>使用できない文字が含まれています。 ※4</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">範囲</td> <td>"{※1}" には {※2} 以上 {※2} 以下の範囲の数値を入力してください。</td> </tr> <tr> <td>"{※1}" には {※2}文字以下の文字列を入力してください。</td> </tr> <tr> <td>"{※1}" には {※2}以降の日付を入力してください。</td> </tr> <tr> <td>"{※1}" には {※2}以降、{※2}以内の日付を入力してください。</td> </tr> <tr> <td>文字列長</td> <td>"{※1}" には {※2}文字の文字列を入力してください。</td> </tr> <tr> <td>利用金融機関</td> <td>ご利用対象外の金融機関です。 ※3</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">重複</td> <td>同一の口座情報が入力されています。</td> </tr> <tr> <td>取引明細識別番号が重複しています。重複している取引明細識別番号を変更いただくか、実行ボタンを押下して最新化してください。</td> </tr> <tr> <td>同一の項目番号が入力されています。</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 エラー該当項目名が表示されます。 ※2 該当範囲が表示されます。 ※3 対処方法については「2.1.3 利用金融機関エラー」参照。 ※4 対処方法については、基本操作編「3.6 文字の種類について」参照。</p>	チェック内容	エラー詳細	必須	"{※1}" は入力必須項目です。	金融 EDI 情報を出力するには金融 EDI 情報の明細を 1 レコード以上入力してください。	顧客コード (1 または 2) と金融 EDI 情報はどちらか一方を入力してください。	項目番号が入力されていません。	形式	"{※1}" には半角文字を入力してください。	"{※1}" には半角英数字を入力してください。	"{※1}" には数字を入力してください。	使用できない文字が含まれています。 ※4	範囲	"{※1}" には {※2} 以上 {※2} 以下の範囲の数値を入力してください。	"{※1}" には {※2}文字以下の文字列を入力してください。	"{※1}" には {※2}以降の日付を入力してください。	"{※1}" には {※2}以降、{※2}以内の日付を入力してください。	文字列長	"{※1}" には {※2}文字の文字列を入力してください。	利用金融機関	ご利用対象外の金融機関です。 ※3	重複	同一の口座情報が入力されています。	取引明細識別番号が重複しています。重複している取引明細識別番号を変更いただくか、実行ボタンを押下して最新化してください。	同一の項目番号が入力されています。
チェック内容	エラー詳細																										
必須	"{※1}" は入力必須項目です。																										
	金融 EDI 情報を出力するには金融 EDI 情報の明細を 1 レコード以上入力してください。																										
	顧客コード (1 または 2) と金融 EDI 情報はどちらか一方を入力してください。																										
	項目番号が入力されていません。																										
形式	"{※1}" には半角文字を入力してください。																										
	"{※1}" には半角英数字を入力してください。																										
	"{※1}" には数字を入力してください。																										
	使用できない文字が含まれています。 ※4																										
範囲	"{※1}" には {※2} 以上 {※2} 以下の範囲の数値を入力してください。																										
	"{※1}" には {※2}文字以下の文字列を入力してください。																										
	"{※1}" には {※2}以降の日付を入力してください。																										
	"{※1}" には {※2}以降、{※2}以内の日付を入力してください。																										
文字列長	"{※1}" には {※2}文字の文字列を入力してください。																										
利用金融機関	ご利用対象外の金融機関です。 ※3																										
重複	同一の口座情報が入力されています。																										
	取引明細識別番号が重複しています。重複している取引明細識別番号を変更いただくか、実行ボタンを押下して最新化してください。																										
	同一の項目番号が入力されています。																										
2	レコード数が上限 (xxxx 件) を超えています。	<p>[新規行追加]、[行挿入]または[貼り付け]実施時に、画面で設定可能なレコード数 (行数) が上限を超えたため、行が挿入できません。</p> <p>上限を超えない範囲で入力情報を設定してください。</p>																									

No	エラーメッセージ	対処方法
3	検索結果は 0 件です。検索条件を変更して再検索してください。	左記メッセージ内容に沿って対応ください。
4	貼り付けができない情報が含まれています。コピー元のデータをご確認ください。 (行：xx 対象文字：xx)	貼り付けができない情報が含まれています。 メッセージに表示された「行」と「対象文字」を参考に、コピー元のデータの「対象文字」を除外し、再度貼り付けしてください。 また、「対象文字」が必要な場合は、貼り付け後、直接入力してください。
5	金融 EDI 情報にエラーがあります。	総合振込データ作成画面において、振込先情報に紐付られた金融 EDI 情報にエラーが含まれています。 金融 EDI 情報を修正してください。

2.1.2 ファイル読込時エラー

No	エラーメッセージ	対処方法
1	データレコードが 0 件です。対象ファイルをご確認ください。	読込むファイルには 1 件以上のデータレコードを設定してください。
2	読込上限件数 (xxxx 件) を超えているため、読込めません。対象ファイルをご確認ください。	読込んだファイルに設定されたデータ件数が上限値を超えないよう、データ件数を修正してください。
3	ファイルサイズが上限 (xxMB) を超えています。	読込んだファイルのファイルサイズが上限値を超えないよう、ファイルを修正してください。
4	対象ファイルが存在しません。	読込む対象ファイルが存在しません。再度ファイルを選択してください。
5	ファイルフォーマットが異なるため、読込めません。対象ファイルをご確認ください。 (行: xx エラー内容: xx)	[固定長ファイル読込]、[CSV ファイル読込]、[XML ファイル読込]の各処理で読込んだファイルのフォーマットが正しくないため、ファイルが読込めません。 メッセージに表示された「行」と「エラー内容」を参考に、読込んだファイルを修正してください。また、フォーマットについては基本操作編に記載されたフォーマットを参照してください。 ⇒基本操作編「 6.3 XML ファイルについて 」「 6.4 CSV ファイルについて 」「 6.5 固定長ファイルについて 」参照
6	ファイルフォーマットが異なるため、読込めません。対象ファイルをご確認ください。	[固定長ファイル読込]、[CSV ファイル読込]、[XML ファイル読込]、[入出金取引明細ファイル確認表作成処理]、[振込入金通知ファイル確認表作成処理]の各処理で読込んだファイルのフォーマットが正しくないため、ファイルが読込めません。 基本操作編に記載されたフォーマットを参照してファイルを修正してください。 ⇒基本操作編「 6.3 XML ファイルについて 」「 6.4 CSV ファイルについて 」「 6.5 固定長ファイルについて 」参照
7	金融 EDI サポートで読み込める XML ファイルフォーマットではありません。対象ファイルをご確認ください。	[XML ファイル読込]、[入出金取引明細ファイル確認表作成処理]、[振込入金通知ファイル確認表作成処理]の各処理で読込んだファイルのフォーマットが正しくないため、ファイルが読込めません。 基本操作編に記載されたフォーマットを参照してファイルを修正してください。 ⇒基本操作編「 6.3 XML ファイルについて 」参照
8	和暦変換処理でエラーが発生しました。	[入出金取引明細ファイル確認表作成処理]、[振込入金通知ファイル確認表作成処理]の各処理において読込んだファイルに含まれる日付について、西暦から和暦への変換に失敗しています。 変換対象となる以下の項目が正しい西暦の日付であることを確認してください。

No	エラーメッセージ	対処方法
		<ul style="list-style-type: none"> ・作成日 ・勘定日（自／至） ・起算日
9	定期性口座の入出金取引明細は読込めません。	<p>[入出金取引明細ファイル確認表作成処理]において、「預金種目および通帳・証書区分」が定期性口座であるファイルの読込は対応していません。</p> <p>普通、当座、貯蓄の口座の入出金取引明細を読込んでください。</p>
10	条件に該当する読込 CSV データがありません。	<p>総合振込データ CSV ファイル、金融 EDI 情報 CSV ファイル、振込先口座情報 CSV ファイルの件数が、CSV ファイル読込（任意フォーマット）画面で設定した読込対象外の行より少ないため、読込むことができません。</p> <p>取引先情報 CSV ファイルの内容、もしくは CSV ファイル読込（任意フォーマット）画面の「読込対象設定」を確認してください。</p>
11	条件に該当する読込 CSV データが xxxxx 件を超えているため、読込めません。	<p>CSV ファイル読込（任意フォーマット）画面で設定した読込対象外の行を除く総合振込データ CSV ファイル、金融 EDI 情報 CSV ファイル、振込先口座情報 CSV ファイルの件数が上限を超えたため、読込むことができません。</p> <p>取引先情報 CSV ファイルの内容、もしくは CSV ファイル読込（任意フォーマット）画面の「読込対象設定」を確認してください。</p>

21.3 利用金融機関エラー

No	エラーメッセージ	対処方法
1	ご利用対象外の金融機関です。	<p>画面で入力した情報または読込んだファイルに、ご利用になれない（ライセンスが未登録）金融機関コードが使用されています。</p> <p>ご利用の金融機関のライセンスキーを追加登録してください。</p> <p>⇒業務編「1.4 利用金融機関の追加（ライセンスキーの追加）」参照</p>
2	金融機関コードが異なります	<p>[入出金取引明細ファイル確認表作成処理]、[振込入金通知ファイル確認表作成処理]において、XML ファイル内の金融機関コードに 4 桁の数値以外の値が入っているため、ファイルが読込めません。</p> <p>読込ファイルが正しいものかご確認ください。</p>

2.1.4 ライセンス入力エラー

No	エラーメッセージ	対処方法
1	入力されたライセンスキーは既に登録済みです。	入力されたライセンスキーの金融機関は既に登録済みです。 本ソフトを起動し、ご利用ください。
2	有効なライセンスキーではありません。	入力したライセンスキーが正しくありません。以下の点を確認して再度入力してください。 <ul style="list-style-type: none">・ライセンスキーは半角で入力してください。・大文字／小文字は区別して入力してください。・本ソフトのライセンスキーでは、「I (アイ)」と「O (オー)」は使用していません。

2.1.5 業務チェックエラー

No	エラーメッセージ	対処方法
1	金融 EDI 情報を入力するには金融 EDI 情報の明細を 1 レコード以上入力してください。	総合振込データ作成詳細画面において[CSV ファイル出力]を実行する際に、金融 EDI 情報が 1 件も入力されていない場合にファイル出力対象がないためエラーが発生しています。 金融 EDI 情報をファイル出力する場合は、画面上の金融 EDI 情報に 1 件以上入力してから[CSV ファイル出力]を実行してください。
2	顧客コード (1 または 2) と金融 EDI 情報はどちらか一方を入力してください。	総合振込データ作成画面、および、総合振込データ作成詳細画面において、「顧客コード 1 および顧客コード 2」と「金融 EDI 情報」はどちら片方のみ登録可能であり、両方を同時に登録することはできません。 どちらか片方だけ入力してください。
3	取引明細識別番号が重複しています。重複している取引明細識別番号を変更いただくか、実行ボタンを押下して再設定してください。	総合振込データ作成画面で入力する振込先情報にある項目「取引明細識別番号」は、画面から出力するファイル内において一意である必要があります。 同じ値が重複しないよう修正してください。 同画面にある取引明細識別番号自動設定の[実行]ボタンを押下することにより、取引明細識別番号を振り直して一意にすることもできます。
4	金融 EDI 情報のデコード処理に失敗しました。	[入出金取引明細ファイル確認表作成処理]、[振込入金通知ファイル確認表作成処理]において、XML ファイルに含まれる「金融 EDI 情報」の復号でエラーが発生しています。 ファイル連携元のシステム管理者へお問合せください。
5	総合振込データ No xx の金融 EDI 情報が超過しているため、XML ファイルを作成できません。	本ツールで生成する金融 EDI 情報の上限は、総合振込データ 1 レコードあたり 500 件です。 エラーメッセージに No xx として示される行番号の総合振込データに紐付く金融 EDI 情報を 500 件以下に修正して再実行してください。

2.1.6 口座管理エラー

No	エラーメッセージ	対処方法
1	振込先情報が表示できません。振込先管理画面でご確認ください。	登録した振込先情報が何らかの理由（ファイル破損等）で表示できないため、振込先選択画面で参照することができなくなっています。 振込先口座管理画面を開いて再度登録してください。
2	社内口座情報が表示できません。社内口座管理画面でご確認ください。	登録した社内口座情報が何らかの理由（ファイル破損等）で表示できないため、社内口座選択画面で参照することができなくなっています。 社内口座管理画面を開いて再度登録してください。
3	管理情報が読み込めません。初期状態の画面が表示されるので、内容を再度入力の上、更新してください。	登録した振込先情報または社内口座情報が何らかの理由（ファイル破損等）で表示できないため、振込先口座管理画面や社内口座管理画面で編集できなくなっています。 管理画面から再度情報を登録してください。

2.1.7 CSV フォーマット設定エラー

No	エラーメッセージ	対処方法
1	読込 CSV フォーマットが設定されていません。読込 CSV フォーマット詳細設定画面で設定してください。	読込 CSV フォーマットの詳細情報が設定されていません。 読込 CSV フォーマット詳細設定画面を開いて設定してください。
2	読込 CSV フォーマットが読み込めません。読込 CSV フォーマット詳細設定画面でご確認ください。	登録した読込 CSV フォーマット情報が何らかの理由（ファイル破損等）で表示できません。 読込 CSV フォーマット詳細設定画面を開いて対象の CSV フォーマットを修正してください。 または、システム設定画面の[削除]にて対象の CSV フォーマットを削除し、CSV フォーマット新規作成画面より再度情報を登録してください。
3	CSV フォーマット保持上限件数（50 件）を超えているため、新規作成できません。	保持することができる CSV フォーマットの数が増えすぎたため、CSV フォーマットの新規作成を行うことができません。 不要になった CSV フォーマットを削除してください。
4	対象の CSV フォーマットは削除できません。	総合振込データ、金融 EDI 情報、振込先口座情報の各 CSV 標準フォーマットは編集することができません。 必要により任意フォーマットを新規作成してご使用ください。
5	対象の CSV フォーマットは修正できません。	総合振込データ、金融 EDI 情報、振込先口座情報の各 CSV 標準フォーマットは編集することができません。 必要により任意フォーマットを新規作成してご使用ください。

No	エラーメッセージ	対処方法
6	CSV フォーマットの設定ファイルが存在しないため、標準の CSV フォーマットが設定されました。システム設定画面でご確認ください。	システム設定画面で設定した CSV フォーマット情報が何らかの理由（ファイル破損等）で読込めないため、標準フォーマットが使用フォーマットとして設定されます。 （初回起動時に表示される場合があります。） 任意の CSV フォーマットをご利用になる場合は、システム設定画面を開いて再度使用フォーマットを設定してください。
7	項目番号が入力されていません。	読込 CSV フォーマット詳細設定画面では、項目番号欄に 1 つ以上入力していないと設定を保存することができません。項目番号欄に 1 か所以上入力してください。ヘッダレコード有りの場合は、ヘッダレコード、データレコードそれぞれの項目番号に入力する必要があります。

2.1.8 システムエラー

No	エラーメッセージ	対処方法
1	予期しないエラーが発生しました。	何らかの原因でシステムエラーが発生し、処理が中断されました。（本エラー発生時に出力されたファイルについては処理途中のものなるため、削除してください。）
2	システム設定ファイルが読込めません。	以下のいずれかの対処を実施してください。 ・本ソフトを終了・再起動の上、再度操作してください。 ・本ソフトを使用している PC をシャットダウン・再起動の上、再度操作してください。
3	ファイル書込み中にエラーが発生しました。	・本ソフトをアンインストール・再インストールの上、再度操作してください。

2.1.9 その他エラー

No	エラーメッセージ	対処方法
1	金融 EDI サポート は既に起動しています。	本ソフトを二重に起動することはできません。 既に起動しているソフトを使用してください。
2	日本語環境で起動してください。	本ソフトを日本語環境以外で起動することはできません。 以下の手順で設定を確認してください。 1.設定を表示 2.[時刻と言語]>[言語]を選択 3.言語設定に「日本語」が表示されていること
3	ファイル出力先の長さが上限を超えています。ファイル出力先には 220 文字以内のパス名を設定してください。	設定可能なファイル出力先のパスの長さは、220 文字以下となります。 220 文字以内の出力先を設定してください。
4	ファイル出力先への書き込み権限がありません。システム設定画面でファイル出力先を変更してください。	指定されたファイル出力先へのアクセス権限がない可能性があります。有効なアクセス権限となっているか確認してください。 必要に応じて、ファイルの出力先を変更してください。
5	ファイル出力先へアクセスできません。システム設定画面でファイル出力先を変更してください。	指定されたファイル出力先へのネットワーク接続がされていない可能性があります。有効なネットワークに接続されているか確認してください。 必要に応じて、ファイルの出力先を変更してください。
6	既に金融 EDI サポートはインストール済です。アンインストールを実行しますか？	本ソフトをインストール済の状態、インストーラを実行すると、ライセンスキーの追加と、本ソフトのアンインストールが選択できます。アンインストールする場合、アンインストールを選択し[次へ]を押下し、左記メッセージが表示されているダイアログで[はい]を押下してください。

3 問い合わせ先について

3.1 本ソフトの操作及び不明点等について

取引先の金融機関の本ソフト提供窓口にお問い合わせください。

3.2 その他振込業務や全銀 EDI システムについて

取引先の金融機関にお問い合わせください。

金融 EDI サポート 操作マニュアル

トラブルシューティング

2019 年 12 月 2 日 第 1.2 版 発行 (2023 年 7 月 1 日 改定)

・本書の内容の一部あるいは全部（ソフトウェアおよびプログラムを含む）は、全銀 EDI システムを使用する目的に限り使用できるものとします。

なお、無断で複写・複製・転載・配布すること、および磁気または光記録媒体、コンピュータネットワーク上等へ入力することは、法律で認められた場合を除き、金融 EDI サポートの著作者および販売者の権利の侵害となります。

・本マニュアルに記載された内容、および本ソフトの仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。